

谷学
大期連
帯短

つながるちから

第50回

社会で活躍できる

生活科学科栄養士課程1年

栄養士として

渡辺 亜弥

私は元々苦手な食べ物が多く、食に対して興味がなかったのですが、高校1年生から3年間、毎日自分でお弁当を作るようになってから、栄養バランスが気になるようになりました。さらに、食に対する興味も深まり、将来は栄養士という職に就きたいと思うようになりました。

現在、生活習慣病が社会問題となっています。一人ひとりが食の大切さを知ることのできる軽減にもつながると私は思っています。

食を通してたくさんの人と関わり、たくさんの方の食の大切さを伝えることのできる栄養士として社会で貢献したいと思い、地元にある帯広大谷短期大学に入学しました。

まだ授業は始まったばかりですが、これからも実習や授業を通して栄養士としての知識を高め、コミュニケーション能力や人として成長していくために、何事にも積極的に取り組みながら、楽しい2年間を過ごしていこうと思っています。



▶栄養士を目指す渡辺亜弥さん